

令和2年度 地域貢献活動支援（中間）報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 地域創生戦略企画室・生物資源学研究所
氏 名 教授 坂本竜彦

活動テーマ	「地域の海をよく知る地域の人々が地域の子どもたちに海を教える」～三重県南部における地域産業振興と結びつけた自然資源を活用する地域人材育成事業
実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日（継続2年目）
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>本年度は、コロナ禍の影響を受け、正規カリキュラムとしての自然環境リテラシー学の実施は見送ったが、自治体からの委託研究・共同研究の実施として、研究活動の一環として「自然環境リテラシー学プログラム」を実施した。実施に当たっては、①アウトドアでの諸活動に関する安全管理・リスク管理・危機管理については、自主規定である「アウトドアでの教育・研究活動の実施規定（坂本研）」を基準とし、②新型コロナウイルス感染症対策については、「アウトドアでの研究・教育活動に関する新型コロナウイルス感染症対策指針（坂本研）」をもとに参加者全員が徹底して取り組んだ。企画実施にあたっては、参加全員、各自の健康チェックを、2週間前から、実施当日、2週間後、実施しており、健康状態、行動確認等を行った。</p> <p>具体的には、①尾鷲“海と森”コース、②紀北“海と川”コース、③南伊勢“カヤックBASIC 資格取得”コース、④南三重“カヤックの旅アドバンス”コース、として、少人数、複数回での実施を行った。</p> <p>① 尾鷲“海と森”コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「僕らの遊び場づくり川育・雨育・おわせ行く～（矢浜小学校，尾鷲市，小山ハウス，尾鷲藪漕ぎ隊，小川耕太郎∞百合子社との連携）」，第1回2020年6月23日（矢浜小学校4年生11名，小学校教諭4名，小山ハウス1名，尾鷲藪漕ぎ隊4名，小川耕太郎∞百合子社2名，尾鷲市2名，大学教員3名），尾鷲の雨について，矢の川について。 ・「僕らの遊び場づくり川育・雨育・おわせ行く～」，第2回2020年7月14日（矢浜小学校4年生11名，小学校教諭3名，大学教員2名，小山ハウス1名，市役所4名，教育委員会1名），安全対策講習、ラインロープ体験、雨量調査 ほか（雨天につき、体育館）。 ・「僕らの遊び場づくり川育・雨育・おわせ行く～」，第3回2020年8月25日（矢浜小学校4年生11名，小学校教諭3名，大学教員2名，小山ハウス1名，尾鷲ライフセービングクラブ1名，市役所3名，林業関係者3名），矢の

川中流部にて、ライフジャケットの付け方講習、「川に流されてみる」体験（コロナウイルス感染症の影響により、合同開催を予定していた自然環境リテラシー学が延期となったため、予定を変更して開催）。

- ・「僕らの遊び場づくり川育・雨育・おわせ行く～」第4回 2020年9月15日（矢浜小学校4年生11名、小学校教諭3名、大学教員2名、小山ハウス1名、尾鷲藪漕隊4名、小川耕太郎∞百合子社1名、尾鷲ライフセービングクラブ1名、市役所3名）、矢の川上流部にて、ロープをつかった沢登り、「デンガラ滝」遊び体験
- ・「僕らの遊び場づくり川育・雨育・おわせ行く～」第5回 2020年10月13日（矢浜小学校4年生11名、6年生5名、小学校教諭4名、大学教員2名、小山ハウス1名、尾鷲藪漕隊4名、小川耕太郎∞百合子社1名、尾鷲ライフセービングクラブ1名、市役所5名）、矢の川下流部にて、シーカヤック体験、川と海の境界、ゆらゆら帯、黒の浜観察体験。
- ・「僕らの遊び場づくり”木育・山育・おわせ行く”～尾鷲市八鬼山ニコニコ公園（市有林）における森林体験」, 2020年8月27日（尾鷲市役所アクティビティ部会員、尾鷲小学校4・5・6年担任教諭、尾鷲市林業振興協議会1名、森林組合おわせ1名、小山ハウス1名）、ハンモック体験、スラックライン体験、リスクマネジメント講習。
- ・「僕らの遊び場づくり”木育・山育・おわせ行く”～尾鷲市八鬼山ニコニコ公園（市有林）における森林体験」, 2020年11月6日（尾鷲向井小学校3年生7名、4年生3名、計10名、小学校教諭5名、尾鷲市役所4名、小山ハウス1名、尾鷲藪漕隊4名、大学教員2名）、尾鷲ヒノキ林業講座、ハンモック体験、リスクマネジメント講座
- ・「僕らの遊び場づくり”木育・山育・おわせ行く”～尾鷲市八鬼山ニコニコ公園（市有林）における森林体験」, 2020年11月16日（尾鷲小学校5年生37名、小学校教諭5名）、17日（36名、小学校教諭4名）、尾鷲市役所4名、小山ハウス1名、尾鷲藪漕隊4名、大学教員2名）、尾鷲ヒノキ林業講座、ハンモック体験、リスクマネジメント講座
- ・「尾鷲魅力体験学習会～尾鷲市黒の浜でのシーカヤック体験」, 2020年11月12日（午前：宮之上小学校4年生14名、小学校教諭4名、午後：宮之上小学校5年生19名、小学校教諭4名）、13日（宮之上小学校6年生16名、小学校教諭4名）、矢ノ川遡上・尾鷲湾弁財島など。両日とも、尾鷲市役所4名、小山ハウス1名、尾鷲藪漕隊4名、大学教員2名）、三重大生2名）
- ・第1回 2020年11月14日～15日、小山浦～尾鷲湾にて、基礎体験プログラム（基礎技術を学び、シーカヤックを体験する・安全の基本・レスキューを覚える）。参加者17名（教員1名、プロガイド1名、モニター学生15名）。
- ・第2回 2020年12月19日～20日、小山浦～尾鷲湾にて、ライフジャケット着用・パドリング方法・セルフ&グループレスキュー・グループツーリングプログラム体験。参加者14名（教員2名、プロガイド1名、モニター学生11

名).

- ・第3回 2021年3月13日～14日(予定), 小山浦～大渡鹿浜にて, キャンプツーリング体験プログラム体験. 参加者14名(教員2名, プロガイド1名, モニター学生11名).
- ・第4回 2021年3月22日～23日(予定), 小山浦～尾鷲湾にて, ”海育・とと育・おわせ行く“体験プログラム開発. 参加者14名(教員2名, プロガイド1名, モニター学生11名).

② 紀北“海と川”コース

- ・第1回 2020年10月24日～25日, 小山浦にて, 基礎体験プログラム(基礎技術を学び、シーカヤックを体験する・安全の基本・レスキューを覚える). 参加者15名(教員2名, プロガイド1名, モニター学生12名).
- ・第2回 2020年11月21日～22日, 小山浦～尾鷲湾にて, ライフジャケット着用・パドリング方法・セルフ&グループレスキュー・グループツーリングプログラム体験. 参加者15名(教員2名, プロガイド1名, モニター学生12名).
- ・第3回 2021年12月12日～13日, 小山浦～大渡鹿浜にて, キャンプツーリング体験プログラム体験. 参加者12名(教員1名, プロガイド1名, モニター学生10名).
- ・第4回 2021年3月18日～19日(予定), 小山浦～銚子川にて, 銚子川上流中流下流体験プログラム開発. 参加者14名(教員2名, プロガイド1名, モニター学生11名).

③ 南伊勢“カヤック BASIC 資格取得”コース

- ・第1回 2020年10月24日～25日, 南伊勢町五カ所湾にて, 基礎体験プログラム(基礎技術を学び、シーカヤックを体験する・安全の基本・レスキューを覚える). 参加者14名(教員2名, プロガイド2名, モニター学生10名).
- ・第2回 2020年12月23日～24日, 南伊勢町五カ所湾にて, 南伊勢の自然環境を知り, 自然体験プログラムの開発(カヤックツーリング技術・漕艇技術、指導技術、レスキュー). 参加者14名(教員2名, プロガイド2名, モニター学生10名).
- ・第3回 2020年12月26日～27日, 南伊勢町五カ所湾にて, シーカヤックインストラクター資格(BASIC)検定. 参加者12名(教員2名, プロガイド2名, モニター学生8名).
- ・南伊勢町ふるさと教育との連携講義の実施. 2021年1月14日南島東小学校(小学生12人, 小学校教員1名, 大学生5名, 教員1名), 1月18日南勢小学校(小学生23人, 小学校教員1名, 大学生6名, 教員1名), 1月21日南島東小学校(小学生12人, 小学校教員1名, 大学生6名, 教員1名), 南島西小学校(小学生11人, 小学校教員1名, 大学生6名, 教員1名).
- ・2021年3月24日～25日(予定), 南伊勢町宿田曾浦にて, 自転車をつかつ

た体験プログラム開発。南伊勢の魚を知り知らせる体験プログラム開発。
参加者 11 名(教員2名, プロガイド2名, モニター学生 7 名)。

- ・第5回 2021 年 3 月 26 日～27 日(予定), 南伊勢町阿曾浦にて, 漁業体験・
磯場体験・生物調査などの体験。参加者 12 名(教員2名, プロガイド2名,
モニター学生 8 名)。

④ 南三重“カヤックの旅アドバンス”コース

- ・第1回 2021 年 3 月 8 日～11 日(予定), 南伊勢強浦でのカヤックツーリング
- ・第2回 2021 年 3 月 15 日～17 日(予定), 熊野市新鹿湾でのカヤックツーリ
ング, とともに, 参加者 14 名(教員2名, プロガイド2名, モニター学生 10
名)。

(2) 地域への貢献(地域の発展・活性化への寄与, 広がり)

- ・上記に示したように, 尾鷲市では, 自然環境リテラシー学で学んだ学生が
核になり開発した, 自然環境リテラシー学と連携した自然環境人材育成プ
ログラムが地域での広がりを生み始めており, 尾鷲市内の全ての小学校で
の実施, 小学校教諭への広がり, 市役所職員へのひろがり, 市内の産学
官連携のしくみ(小山ハウス, 尾鷲藪漕隊, 小川耕太郎∞百合子社, 尾鷲
ライフセービングクラブ, 尾鷲市林業振興協議会, 森林組合おわせなど)が
生まれている。
- ・南伊勢町では, 南伊勢町ふるさと教育との連携として, 町内の前小学校(3
校)の小学生5年生が南伊勢の魅力伝える DVD 作成への協力を大学生
が行った。今年はコロナ禍で実施はできなかったが, 次年度は, 自然体験
プログラム, 自然環境リテラシーキャンプなどを実施する方向で合意にいた
った。

(3) 共同実施者との連携状況

以下, 計画にあった3つの自治体からは, 委託事業・共同研究を受けた。

- ・尾鷲市「自然環境人材育成事業委託業務」, 経費, 令和2年7月1日～令
和3年3月31日, 1,840,000 円
- ・紀北町「自然環境人材育成事業委託業務」, 経費, 令和2年7月1日～令
和3年3月31日, 586,000 円
- ・南伊勢町「南伊勢町・三重大学連携事業“海の国～南伊勢町”の自然環境
活用人材育成」, 令和2年4月1日～令和3年3月31日, 945,000 円

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

- ・単位がでない, 今年度の自然環境リテラシー学プログラムには, 1年生学
生を中心に28名, 上級生学生13名が関わっており, 彼らの学びのモチベ

ーションの向上に役立っている。

- ・コロナ禍の時代において、野外フィールドワーク調査などを行う際の、“新たな教育・研究様式“の確立のため、対面式実習の実施形態に関して確かな成果を得た。
- ・海洋教育を含め、これからの地域における自然環境人材育成のためのプログラム開発、体験・実感型コンテンツの開発、教育効果の評価方法などの研究面での成果を得た。

(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等）

- ・上記(1)を参照のこと。
- ・2021年3月20日には，三重県総合博物館と尾鷲市・紀北町・南伊勢町などの地域との連携企画として、オンラインフォーラム「体験！実感！三重の自然！～自然環境リテラシー学で学んだこと・伝えたいこと」を実施する。
- ・2021年3月20日～29日には，三重県総合博物館と三重大学の博学連携企画として，パネル展示・動画配信を主とした，「体験！実感！三重の自然！～自然環境リテラシー学による未来の地域人材の育成」を実施する。

(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について

- ・本年度の取組みを経て，新たな取組みが，明和町の明和観光商社，大台町，鳥羽市などに広がりを見せている。実際に，次年度につながる取組みとして，以下の委託研究事業を受けた。
- ・明和観光商社「明和町における自然体験プログラムの開発に関する委託事業」，令和2年8月19日～令和3年3月26日，300,000円
- ・大台町「木質バイオマス等再生可能エネルギー活用調査委託事業」，令和2年8月3日～令和3年2月26日，3,075,923円
- ・鳥羽市「明和町における自然体験プログラムの開発に関する委託事業」，令和2年10月23日～令和3年3月31日，400,000円
- ・プログラム参加者とともに，note 共同編集マガジン「自然環境リテラシー日誌」を運用し，一般に広く，体験・実感・社会体験を発信している

→ <https://note.com/nel2020/m/m88583aa9f9e4>

・「Web掲載が可能な活動内容の記録写真等」については，別途，坂本まで問い合わせください。